

環境市民 インターン募集要項

<2009年6月26日(金)〆切>

募集しているインターンの種類

(中に詳細あり)

- 1) 団体マネジメントサポートインターン
- 2) 広報(ウェブサイト/ニュースレター)インターン
- 3) 「日本の環境首都コンテスト」インターン



特定非営利活動法人
環境市民

はじめに～環境市民でインターンする意義について

気候変動（地球温暖化）は、私たちの生活に深刻な影響を与えるまでに進行しています。IPCC 第4次報告からも明らかなように、もはや一人ひとりへの対処療法的な対策だでは追いつかず、大量生産・大量消費型の経済構造そのものをエコロジカルに変革し、私たちの価値観そのものを変えていく「仕組みづくり」が求められています。そのようななか、環境市民は「持続可能で持続可能で豊かな社会の実現」のため、1992年より活動を続けてきました。日頃の買い物からライフスタイルの変革を提案するグリーンコンシューマー活動や、国内自治体の環境政策を応援する「持続可能な地域社会をつくる 日本の環境首都環境首都コンテスト」、行政や事業者との具体的なパートナーシップ活動など、常に先駆的かつ具体的実践を伴った提案活動に取り組んできました。

それでは、環境市民でインターンする意義はどこにあるでしょうか。次の二つにまとめてみました。

- (1) 活動を展開する上で、人とのつながりは何にも増して重要です。環境市民はには多くのボランティアや専門家が集い活動を展開しています。多くのスタッフと知り合うことで自己の活動の幅を広げることができます。
- (2) 今後皆さんが社会で活躍されるにあたり、自分なりの具体的な社会ビジョンを持っていることはとても強みになります。環境市民の環境・経済・社会的公正を統合したビジョン「持続可能で豊かな社会」へ至る戦略的活動に参加することにより、その考え方や活動手法を身につけることができます。

今回三つの活動について、インターンを募集します。それぞれ得られるものは異なりますが、皆さんの活動への意気込みや姿勢次第で、多くの知識やスキル、ネットワークを得られることでしょう。皆さんの、積極的な志望をお待ちしています。

(1) 団体マネジメントサポートインター

地球温暖化防止をはじめとする環境問題を解決するための活動を行うためにも、活動の基盤となる団体運営を適切に行う必要があります。NGOの団体運営にはまだ解決すべき課題も多くあるのが現状で、環境市民も例外ではありません。多岐にわたる日常的な業務を行う中でそうした状況を知り、日常業務の改善と今後のNGO運営のあり方と一緒に考えてください。

■内容

- ・団体運営に必要な日常的な事務的業務のサポート
- ・理事会運営サポート
- ・会員の入退会対応、会員システムの改善サポート
- ・各種環境情報の収集と整理
- ・団体運営に関するボランティアコーディネート

■募集人数 1人

■応募資格

- ・週2～3回程度定期的に来られる方（1回あたり3～4時間程度 時間帯等は応相談）
- ・基本的なパソコン操作ができる方

■この仕事から得られるもの

- ・NGO運営の基礎知識が得られます。
- ・NGO運営の現状と課題を知り、解決策を探る過程を体験できます。
- ・今後の社会、環境問題を読み解く視点を得ることができます。
- ・様々なコーディネーションスタイルを体験できます。

■こんな人求めています！

- ・環境問題に関心を持ち、NGO運営の現状やその課題について知りたい方
- ・事務的な作業が苦にならない方

(2) 広報（ウェブサイト / ニュースレター）インターン

「市民の発信で社会を変えよう」

これが環境市民の広報活動スローガン。

NGOにとって、広報は活動そのものといってもいいぐらい大事なもの。

社会をエコロジカルに変えていける！

そんな情報を私たちはもっと強力に発信していきたいと思っています。

のために、一緒に汗を流し、市民発の広報をエンジョイしてみたい人待ってます。

■内容

- ・環境情報を分かりやすく効果的に伝えるためのウェブサイト、メールマガジン、ニュースレターの企画、制作サポート
- ・ウェブサイト、ニュースレターを企画運営するチームのコーディネートサポート
- ・プレスリリースサポート
- ・広報、環境関連の情報収集
- ・各プロジェクトの広報サポート



■募集人数：

若干名

■応募資格

- ・月1回のミーティング（夜7時から）への参加、週1回程度定期的に事務所に来られる方
(1回あたり3時間程度 時間帯などは応相談)
- ・活動期間、継続して来られる方
- ・広報活動に関心のある方
- ・基本的なパソコン操作ができる方

※広報に関する知識などはこちらからお伝えしますので、知らなくても大丈夫です。

■仕事により得られるもの

- ・環境問題、社会問題を自分で読み解く力
- ・多様な媒体を活用した広報のスキル
- ・取材や編集関連の知識
- ・コーディネート力
- ・多くの人の出会い



■こんな人求めています！

- ・とにかくより多くの人に環境問題について伝えたい方
- ・少々のことではへこたれないバイタリティのある方
- ・いろんな人とのコミュニケーションを楽しむ力のある方
- ・とにかくおもしろいことを思いっきりやってみたい！という方

(3) 「日本の環境首都コンテスト」 インターン

全国の13のNGOがネットワークをつくり、全国の市区町村を対象に、2001年以降「日本の環境首都コンテスト」を毎年開催しています（主幹事団体：環境市民）。2009年度は第9回を開催します。本コンテストの運営全般について事務局の補助インターンを募集します。

■日本の環境首都コンテストについて

- ・自治体のよいところを評価し伸ばす。これがコンテストの醍醐味です。
- ・全国1800の市区町村に募集をかけ、エントリーした自治体がコンテスト形式でその環境施策を競います。
- ・最近では参加自治体の首長から「環境首都をめざす自治体ネットワークをつくろう！」との声があがったり、環境首都の獲得をめざした府内体制づくりをすすめるなど、自治体の意欲も高まりを見せてています。このコンテストは2010年まで10回の開催を予定しています。

■仕事内容

- ・プロジェクトの運営事務局の補助業務
(本プロジェクトを効果的にすすめるための基礎調査、参加自治体との連絡調整、ネットワークメンバーとの連絡調整、ボランティアコーディネート、会議資料作成、コンテスト参加自治体の回答チェック、ヒアリング作業、行事の運営等)
- * 上記の作業の中から、本人との相談の上、仕事内容を決めます。

■募集人数

若干名

■応募資格

- ・来年3月末まで、週2回程度コンスタントに来局、年始から3月末まで、できるだけ多くの時間を本コンテストに割くことができる方(一時期来られないときがあっても可。作業日程・時間等は相談しながら随時決めて行きます)
- ・基本的なパソコン操作ができる方(文字入力は難なくできる方が望ましい)



■この作業から得られるもの

- ・「持続可能性」という総合的な視点における自治体環境施策に関する知識
- ・市民と自治体のパートナーシップ体験
- ・コーディネートの手法や経験
- ・交渉術(自治体職員や関係者との濃密なコミュニケーションによる)
- ・パソコンスキル
- ・各地の自治体職員など、多様かつ広汎な人間関係

(参考)

このプロジェクトにかかわることで、最初は「環境施策って何?」「役所に行ったこと、職員と話した経験は無い」「Excelは苦手」などという人が見違えるように育ってきました。中には、自治体とのコミュニケーションの中から、将来の職場を決め、その自治体に就職したメンバーも複数います。

各インターん共通事項

■お休み

基本的に事務局は平日 10:00 ~ 19:00 が開所時間です。それ以外の時間や土日休日でも仕事内容によっては作業が発生する場合があります。また申長期の不在期間（夏冬休み等）は相談に応じます。

■責任

学生の方は学業を最優先しつつ、できる限りその次に本インターんを優先していただけることを希望します。
また、仕事は責任を持って担っていただきます。

■年齢 大学生以上

■インターん期間

2009 年 7 月から 2010 年 3 月（原則半年以上で応相談）

■修了証

定期的にインターん報告を提出し、本会が修了と認めた場合には、当会発行の修了証をお渡しします。

■待遇

- (1) 原則無給（作業内容によっては有給の場合あり）
- (2) 交通費一部支給（月額上限 2000 円まで）

■応募方法

下記の応募書類を 6 月 26 日（金）必着で郵送あるいは持参にて提出してください。

※メールやファックスでの提出はご遠慮ください。

必要書類が揃っていない場合、選考の対象外となることがありますのでご注意ください。

<応募書類>

- (1) 希望するインターん名、志望動機、各プロジェクトで担つてみたいこと、インターん経験をどのように活かして行きたいか、等について 1000 字程度で簡潔に記述したレポート。
※本会に関する情報は下記ウェブサイトで読むことができます。志望に当たり、一通り目を通されることをお勧めします。
<http://www.kankyoshimin.org/>
- (2) 履歴書（様式自由）

<提出・問い合わせ先>

特定非営利活動法人環境市民 インターん係

〒 604-0932 京都市中京区寺町通二条下ル吳波ビル 3 階

TEL : 075-211-3521 FAX : 075-211-3531 E-mail : life@kankyoshimin.org

※メールを送る際は、タイトルを「インターんについて」としてください。